



協・競・響

Tutti

トゥッティ

★修学旅行を意味のあるものに

11/17(火)～19(木)2泊3日で長崎・熊本方面への修学旅行が行われました。

天候と寒さを心配していましたが、3日間とも晴天に恵まれ、長崎、熊本とも季節が逆戻りしたかのような暑さでした。

1日目は長崎。昼食の後、工事中のグラバー園を見学し、楽しみにしていた班ごとのタクシー研修に出かけました。ドライバーの方の丁寧な説明を受けながら、自分たちで計画した見学先を巡り充実した研修になったようです。宿泊先の稲佐山観光ホテルから見た長崎の夜景がとてもきれいでした。

2日目の午前中は平和公園で平和集会を行いました。4月から総合的な学習の時間を中心に平和学習を進めてきましたが、実際に原爆が投下された街を訪れ、残された資料などを目の当たりにし、より戦争の悲惨さと平和のありがたさが実感できたのではないのでしょうか。午後は熊本に移動し、カドリードミニオンで動物のショーを見たり触れ合ったりと楽しい時間を過ごしました。



3日目は、まず熊本城を見学しました。平成28年4月の熊本地震で大きな被害を受け、修復にはまだまだ時間を要します。そんな中でも、ボランティアガイドさんの説明を受けながら見学できたのはありがたく、何か力になれることはないだろうかと考えることでした。午後は市内のホテルでのテーブルマナー。500人収容の豪華な会場での食事に緊張したのか、みなさんのいつになくしおらしい様子に思わず笑ってしまいました。たまには説明を聞きながらコース料理をいただくのもいい経験ですね。次々にパンをおかわりしたり(用意されていた900個全て無くなったそうです)、積極的にマナーについて質問をしたりする様子は、やはり素直で元気な赤学年だなと感心しました。

ご家庭では、この3日間、やはり不安や心配もあったのではないのでしょうか。保護者の方々や旅行業者の方々、宿泊施設、観光施設など受入れ先の御理解と御協力をいただき、大きなトラブルや事故もなく無事に実施できたことに改めて感謝します。

コロナ禍の中で、バス内の過ごし方や食事など制限がありましたが、その中で工夫をしながら最大限楽しむことができましたと思います。その場所でも、また修学旅行でしか学べないことがたくさんあったはずです。今回の修学旅行を意味あるものにしていくためには、今後の生活が大事になってきます。気持ちを引き締め、より一層周りの人々を気遣い、「本当に修学旅行に行かせてよかった。」「この3日間で成長した。」とっていただけるように、今後も赤学年全体でがんばっていきましょう。

★テスト訂正をしっかりと！

修学旅行の日程の関係で、ほとんどの教科で今週テストが返却されます。事前の学習も大事ですが、それ以上に事後の学習が重要になってきます。点数に一喜一憂するのではなく、理解できていないところを確認し復習をしましょう。次に生かすことが何より大事です。

訂正期間が設けられているので、確実に守りましょう。

★教育相談が始まりました

11/24(火)～12/2(水)に教育相談(3年生は三者相談)が計画されています。一人あたりそれほど多くの時間はとれませんが、学習や進路、部活動のことなど、不安に感じていることなどあれば、担任の先生に相談してください。

